

# 取扱説明書

## ポータブル電源

[商品番号:SPI-1280P]



**1000W**  
大容量

**50/60Hz**  
切替式

**2000回**  
超長寿命

**MPPT&BMS**  
保護機能

**AC/DC/USB**  
出力10口

## 防災 停電対策 非常用 発電機

この度は当社製品をお求めいただきまして誠に有難う御座います。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、この取扱説明書はいつでもご覧になれるよう、お手元に大切に保管してください。

・製品改良の為、予告なく外観または仕様の一部を変更する事があります。この取扱説明書につきまして、万一ご不明な点や誤り・記載漏れなどお気づきの点がございましたらご連絡ください。



# もくじ

1.安全上のご注意

2.梱包内容

3.寸法図

4.仕様データ

5.各部名称と機能

6.ご使用前の確認事項

7.持ち運ぶ・設置

8.充電のしかた

9.電気の取出しかた

10.使用機器への給電・使用時間目安

11.お手入れと保管のしかた

12.故障かな？と思ったら

13.廃棄のしかた

14.愛情点検カード

## 1. 安全上のご注意（必ずお守りください）

- ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- こちらに記載された注意事項は、使用者や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。
- お読みになられた後も、ご利用される方がいつでも参照できるところに必ず保管してください。
- また、「危ないと感じた時は直ちに使用を中止してください。

|  |                               |
|--|-------------------------------|
|  | この記号は、注意(警告を含む)しなければならない内容です。 |
|  | この記号は、禁止(やってはいけないこと)の内容です。    |
|  | この記号は、必ず行っていただく強制の内容です。       |

この取扱説明書は、仕様変更などによりイラスト、内容が一部実機と異なる場合があります。

### 危険

- 充電の際は、絶対に付属の充電器をご使用ください。  
発熱や発火の原因となります。
- 本製品に付属している充電器は、本製品専用です。本製品以外に使用しないでください。  
発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因になります。
- 指定の電源・電圧で充電してください。  
火災や故障の原因になります。
- 本体の充電完了後、速やかに充電器を外してください。  
発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因になります。
- 本体の充電は推薦温度が0～45℃の環境で行ってください。  
発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因となります。
- 本体の充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を中止してください。  
発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因になります。
- 充電の際は、必ずそばを離れないでください。  
本製品の使用中に異臭・発熱・発煙など異常が生じた場合、速やかに使用を中止し、販売元・弊社にお問合せください。  
発熱、破裂、発火する原因になります。
- AC100V出力の際、使用する機器記載の注意事項を厳守してください。  
本体の発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因になります。
- ACプラグ、シガープラグ、USBコネクターは根元まで確実に差し込んでください。  
差込みが不完全の場合、火災や感電の原因になります。
- 使用機器のACケーブルを本製品の出力部から抜く場合は、必ず本製品の出力スイッチを切ってください。  
感電や故障の恐れがあります。
- コンセント部にホコリなどが溜まらないよう、適宜清掃してください。  
発煙や発火、故障の恐れがあります。
- 水平で安定した場所に置いて使用・充電してください。  
(本製品を逆さま・横倒しにして使用しないでください。)  
発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因となります。
- 小さいお子様の手の届かない場所で使用、保管してください。また操作させないでください。  
事故やケガ、感電の原因になります。
- 本製品を移動する場合は、接続されているケーブルなどをすべて抜いた状態で行ってください。  
感電及び故障の恐れがあります。
- 使用後、必ずケーブルを抜いて保管してください。  
事故やケガ、感電の原因になります。
- 万が一、本製品が発火した場合は消火器を使って消火してください。

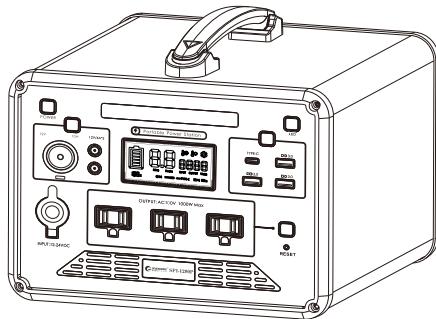
### ❶ 指示

|      |   |
|------|---|
|      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・分解・改造・修理をしないでください。<br/>発熱や発火、感電の原因になります。</li> <li>・強い衝撃を与えることにより落とさないようにしてください。また、変形や破損した場合は使用しないでください。<br/>火災ややけど、感電やケガの原因になります。</li> <li>・絶対に本製品を充電しながら使用しないでください。<br/>発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因になります。</li> <li>・充電や使用中に、本体を移動しないでください。<br/>火災や感電の原因になります。</li> <li>・充電器本体やコード、プラグを破損するようなことはしないでください。<br/>傷んだまま使用すると、発火や感電の原因になります。</li> <li>・ストーブなど熱源の近くに近づけないでください。<br/>火災、感電、故障の原因になります。</li> <li>・濡れた手で、本製品や接続する電気機器のプラグに触れないでください。<br/>感電の原因になります。</li> <li>・コンセントや通風口や放熱ファンなどに金属、紙などを差し込んだり、中に入れたりしないようにしてください。<br/>火災、感電、故障の原因になります。</li> <li>・湯気、ホコリ、油煙、腐食性ガスなどが多い場所では使用しないでください。<br/>発熱、発煙、感電、故障の原因になります。</li> <li>・火の中に入れたり、加熱をしないでください。また、火のそばや炎天下、ストーブの近く、高温になった車内など、高温の場所で使用しないでください。<br/>発熱、破裂、発火、故障の原因になります。</li> <li>・雨や水、海水などの液体でぬらさないでください。また、液体のかかる場所で使用しないでください。<br/>発熱や発火、感電の原因になります。</li> <li>・交流出力は電力会社からの電気配線や屋内配線には絶対に接続しないでください。<br/>感電や火災の原因になります。</li> <li>・端子類を指で触れたり異物を入れないでください。<br/>発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因になります。</li> <li>・上に乗ったり、座ったり、ぶらさがったり、物を載せたり、毛布や座布団で覆つたり包んだりしないでください。<br/>変形・脱落、発熱、発火、破裂、ケガ・感電・故障の原因になります。</li> <li>・本製品を接続した状態で車を走行させないでください。<br/>事故や感電、火災、本製品や自動車の故障、破損の原因になります。</li> <li>・結露しやすい環境で使用及び保管しないでください。また、水拭きはしないでください。<br/>感電、短絡、発熱、発火、発煙、火災などの原因になります。</li> <li>・本製品のAC100V出力を、医療機器や電源停止により人が死亡または重症を負うと想定される機器、公共性の高い機器、産業用機器などには使用しないでください。<br/>事故の原因となります。</li> </ul> |
| ○ 禁止 |   |

| △ 警告   |   |
|--------|---|
| △      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケーブルを踏んだり、足をひっかけたりしないように気を付けてください。<br/>ケガ、ケーブル損傷による発熱、本製品の故障の恐れがあります。</li> </ul>  |
| △ 感電注意 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害などにより本製品が浸水、水没、変形、破損などした場合、絶対に本製品に近づかないでください。<br/>発熱、発煙、感電などの危険があります。</li> </ul>  |
| ○ 禁止   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・充電アダプタや電源コード、電源プラグは損傷しないようにお取り扱いください。<br/>発火や感電の原因となります。</li> <li>・使用時及び充電時には、タバコなどの火気を近づけないでください。<br/>発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因になります。</li> </ul>                 |
| ●      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・USB出力による充電終了後、本体と被充電機器との接続を速やかに解除してください。<br/>発熱、破裂、発火及び火災、ケガ、感電の原因となります。</li> <li>・充電中は電源コードを折ったり、束ねたりせず、電源コードを伸ばした状態で使用してください。<br/>発熱、発火の原因になります。</li> </ul> |

## 2.梱包内容

ご使用前に、以下の商品が揃えていることをご確認ください。



1.ポータブル電源本体

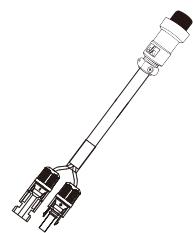
## 付属品



2.AC充電器



3.カーチャージャー

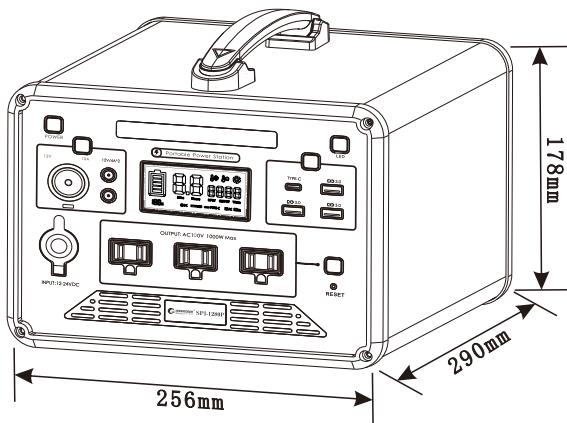


4.MC4ソーラー充電ケーブル

※付属品はSPI-1280P専用のため、本機以外の電気機器には絶対に使用しないでください。

※写真は参考までに、実物を基準にしてください。

## 3.寸法図



## 4.仕様データ

|                |  |
|----------------|--|
| 品番             | SPI-1280P  |
| 電池容量           | 1280Wh/100Ah (リン酸鉄リチウムバッテリー)   |
| AC出力           | AC100V 50/60Hz(切替式)×3ポート<br>1000W(瞬間最大2000W)純正弦波出力   |
| DC出力           | DC出力(5.5PIN) : DC12V 4A × 2ポート<br>シガーライターソケット:DC12V 10A × 1ポート   |
| USB出力          | USB-A(QC3.0) : 5~12V(最大18W)×3ポート<br>Type-C : 5V~20V(PD60W) × 1ポート  |
| LEDライト         | Max4W (LOW・MIDDLE・HIGH・SOS4モード)  |
| 連続出力           | 容量1280Wh ※1  |
| 充電電圧           | ACアダプター : 入力 : 100~240V 50/60Hz<br>出力 : 19V 13.15A<br>カーチャージャー : 入力 : DC12V/24V<br>ソーラーパネル(別売) : MPPT 12V~24V(200W~500W) |
| 充電時間(目安)<br>※2 | ACアダプター : 約6~7時間<br>カーチャージャー : 約6~8時間<br>ソーラーパネル(200W) : 約6~8時間 ※3<br>※充電時間の目安はディスプレイ表示を参照してください。                        |
| サイクル回数         | 約2000回 ※4  |
| 使用環境           | 動作温度:0℃~45℃<br>保管温度:-10℃~65℃   |
| 色              | 黒+グレー  |
| 主な材質           | アルミ合金+PC   |
| サイズ(本体)        | 約256*290*178mm   |
| 重さ             | 約14kg  |
| セット内容          | ポータブル電源本体、ACアダプター、カーチャージャー、MC4ソーラー充電ケーブル、取扱説明書、保証書   |

※1:出力容量は機器の力率や負荷特性、使用時の負荷などにより変動します。

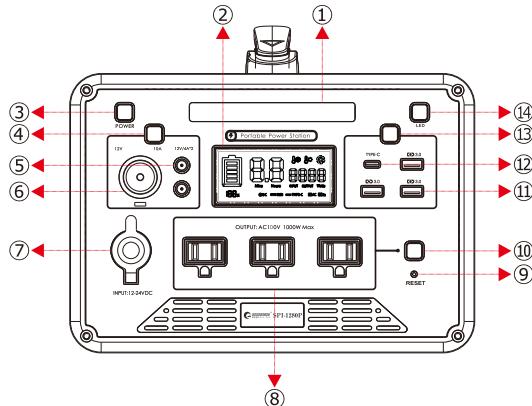
※2: 充電時間は目安です。使用回数、電池残量、環境などにより充電時間は変化します。実際充電時間はディスプレイをご確認ください。

※3: 200Wソーラーパネルでの理想的な条件下での充電時間の目安です。

※4: 通常の状態で動作している場合、ポータブル発電所は2000回の完全な充電サイクルで元の容量の80%を維持できます。

※5: 本製品は防水仕様ではありません。

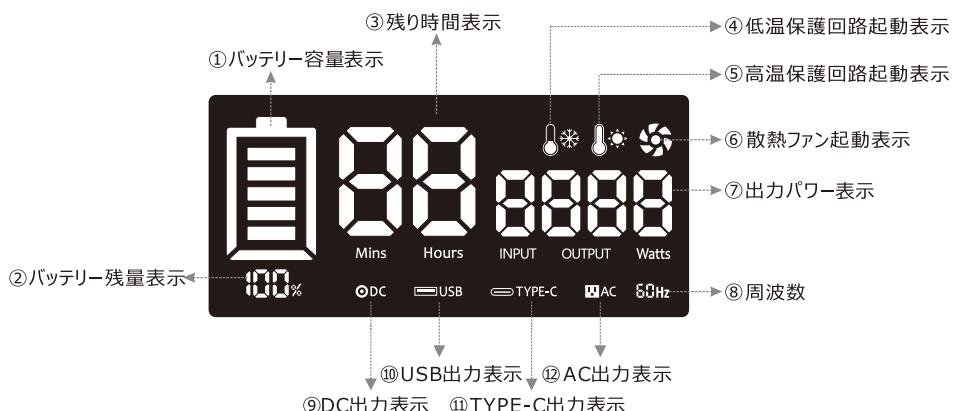
## 5.各部名称と機能



- |                  |                       |                      |
|------------------|-----------------------|----------------------|
| 1.LEDライト         | 6.DC12V車のシガーライター出力ポート | 11.USB QC3.0出力ポート    |
| 2.液晶ディスプレイ       | 7.充電差込口               | 12.Type-C PD60W出力ポート |
| 3.主電源ボタン         | 8.AC出力ポート             | 13.USB電源ボタン          |
| 4.DC電源ボタン        | 9.リセット穴               | 14.LEDライトボタン         |
| 5.DC12v5521出力ポート | 10.AC電源ボタン            |                      |

※リセット穴：【リセット穴】を、細いピンやクリップなどで押して、本機をお買い上げ時の状態に戻します。

### LCDディスプレイ



※バッテリー残量の目安としてお使いください。

※過熱インジケーター表示：内部温度が65°Cより高い場合、画面には過熱保護指示が約5秒間表示され、出力中止します。

※ファンインジケーター表示：内部温度が45°Cになるとファンがオンになります。

## 各種保護機能

| 保護機能  |  |
|-------|--|
| 短絡保護  | 短絡時の短絡電流を検知すると、出力を遮断します。<br>→故障原因を解除し、スイッチを再びONにします。   |
| 過電流保護 | 規定値以上の出力電流を検知すると、出力を遮断します。<br>→故障原因を解除し、スイッチを再びONにします。   |
| 過電圧保護 | 規定値以上の出力電圧を検知すると、出力を遮断します。<br>→故障原因を解除し、スイッチを再びONにします。   |
| 過負荷保護 | 接続している電気機器の消費電力は本機の最大出力を超えた場合、出力を遮断します。<br>→負荷を定格以下にし、スイッチを再びONにします。   |
| 過放電保護 | 規定値以下のバッテリー電圧を検知すると、出力を遮断します。<br>→本機を充電します。  |
| 過充電保護 | 充電中に過電流・過電圧を検出すると、充電を遮断します。<br>→満充電次第、充電器を外して下さい。  |
| 高温保護  | 出力中に内部温度が上昇した場合、放熱ファンを作動させて内部を冷却します。<br>・内部温度が45°C以上になる場合、放熱ファンが作動します。温度が65°C以上になる場合、ディスプレイに加熱保護指示が5秒間表示され、出力を中止します。<br>→本機を常温に戻しましたは負荷を減少した後、スイッチを再びONにします。<br>保護指示が5秒間表示され、出力を中止します。<br>→本機を常温に戻しましたは負荷を減少した後、スイッチを再びONにします。 |

## 6.ご使用前の確認事項

### 1.ご使用前に、ロック機能を解除してください。

運輸中の誤操作を防止するために、本機は操作ボタンをロックした工場出荷時の初期状態となります。

#### ■「ロック解除」:

ディスプレイがONになるまで主電源ボタン「POWER」を押してください。ロック機能が解除され、本製品が正常に使用できます。

#### ■「ロック起動」:

使用後、ディスプレイが消灯するまで主電源ボタン「POWER」を押してください。ロック状態に切り替え、持ち運ぶ時、誤つてボタンが押されても稼働しません。

※長期間保管の場合、ロックモードに切り替え、保管してください。

※各出力ボタンはOFFになる場合、本製品は自動的にロックモードに切り替えます。

### 2.本製品を初めてご使用になるときは充電してからご使用ください。

### 3.本機のAC出力周波数は50/60Hz切替式です。お使いになる前に、必ずご使用になる電気製品の仕様をお確かめの上、周波数を設定してください。

設定を誤るとご使用になる電気製品の誤作動、発熱、破損の原因となります。

### 4.ご使用になる機器の瞬間最大及び定格消費電力を必ずご確認下さい。接続する電気機器の合計消費電力は、定格消費電力が1000W以下、瞬間最大消費電力が2000W以下になるようにしてください。

※瞬間最大出力とは、定格消費電力とは異なります。主に、電源起動時にかかる出力は消費電力を上回ります。

### 5.本製品は、医療機器等の使用を目的とした商品ではないため、安全上、利用をおすすめ出来かねます。

### 6.使用する電気機器の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

| 出力口        | 出力規格  | 接続機器                                |
|------------|---|-------------------------------------|
| AC出力×3口    | 電圧：100V 50/60Hz切替式<br>定格出力：1000W(Max)<br>瞬間最大出力:2000W | 電気設備(例：テレビ、調理器具、扇風機、ドローンなど)         |
| USB出力×4口   | 1.QC3.0*3口: 5V-12V 最大18W<br>2.Type-C*1口:5V-20V PD60W  | 電子デバイス（例：スマホ、タブレット、デジタルカメラ、電子タバコなど） |
| DC12V出力×2口 | 出力電圧:DC12V<br>出力電流:4A                                 | 12V設備(例：LEDランプなど)                   |
| シガーソケット出力  | 出力電圧：DC12V<br>出力電流：10A                                | 12V設備（例：車載掃除機やエアポンプや車載冷蔵庫など）        |

## 7.持ち運ぶ・設置

### 持ち運ぶ

本体を持ち運ぶ際は必ず本体のハンドルをしっかりと持って持ち運びください。車で運ぶ際は水平で安定した場所に動かないようにして積載してください。

本体にはリチウム電池を内蔵しています。

航空機及び船舶での輸送は禁止されている場合があります。

※法律、規則に基づいた対応が必要となりますのでご注意ください。

### 注意

- ・強い衝撃を与えた後、落下されたりしないでください。変形、破損した場合は使用しないでください。火災や火傷、感電やケガの原因になります。
- ・高温になった車内など、高温の場所で使用、保管しないでください。
- ・バッテリーが劣化する可能性がございます。また、発熱や発火の原因になります。

## 本体の設置

### 注意

水平で安定した場所に本体を設置してください。不安定な場所や滑りやすい場所や高所に設置すると、落下してケガをする恐れがあります。また、製品が損傷する可能性があります。

本機は、使用中に内部温度が上昇した場合、放熱ファンを作動させ送風することで内部を冷却します。

そのため、密閉された空間で使用しないでください。

風通しの良いところに設置し、放熱ファン付近に物を置いたり、ふさがないように注意してください。

※本機の内部冷却ができないと、電気の取出しや充電ができなくなります。その場合は本機を風通しの良い場所に移し、本機の温度を下げてから再起動してください。

## 8.充電のしかた

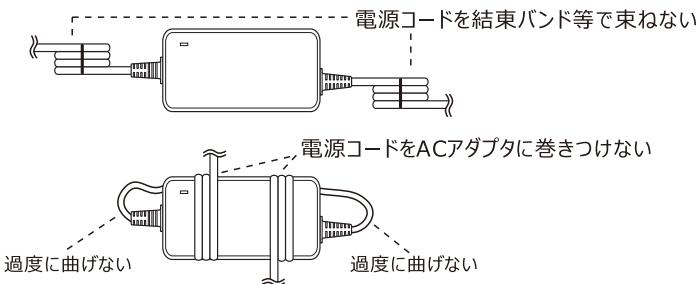
### ⚠ 警告

- 絶対に本製品を充電しながら使用しないでください。  
本製品やバッテリー、充電用ACアダプターが過熱、発火、爆発する恐れがあります。
- 充電中は充電器ホータブル電源を常に監視し、そばを離れないでください。
- 充電する際は、周囲温度が0℃～45℃の範囲内で充電してください。  
本製品の性能低下や発熱の原因になります。
- 充電時間は、電池の使用回数、使用年数、電池残量、環境などにより異なります。
- 充電器は充電中に熱く感じることがあります。異常ではありませんが、できるだけ密閉した場所、高温になるところで長時間使用しないでください。  
また、周囲に物がないことを確認し、風通しのよい所でご使用ください。
- 発熱や発火、故障・損傷の原因となります。また充電器が高温になった場合、低温火傷の原因となりますので、長時間触れないでください。
- 充電中に、放熱ファンが低速回転します。異常ではありません。

## 【家庭用コンセント（AC100V）から充電する場合】

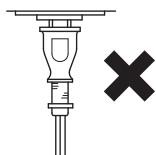
### △ 注意

- ・電源コード、充電器に亀裂、損傷がある場合は使用しないでください。  
ショート、発火、感電の恐れがあります。
- ・充電中は電源コードを折ったり、束ねたりせず、電源コードを伸ばした状態でご使用ください。  
発熱や発火、故障、損傷の原因となります。

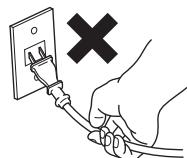


- ・電源プラグの抜き差しで確実に行ってください。  
発熱、破損及び感電の恐れがあります。

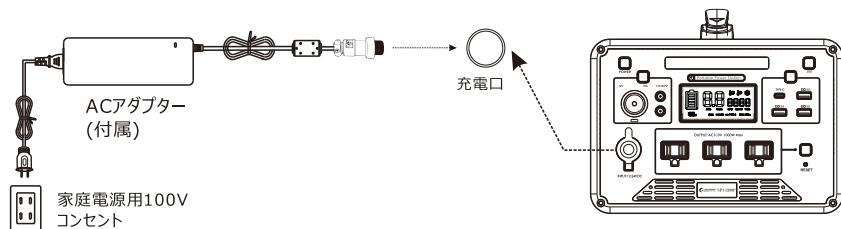
根元まで差込んでください。



抜くときはコードを持たず、電源  
プラグを持って抜いてください。



- ・延長コードを使用するなどして、屋外で電源プラグを接続する場合は、雨や水、海水など液体がかからないように注意してください。  
感電の原因になる恐れがあります。



① 付属のAC充電アダプターのコネクタを本体にある「INPUT:DC12-24V」充電ジャックに差し込みます。

② 付属のAC充電アダプターのコンセントプラグを家庭電源のコンセントに差し込みます。

③ 本体の液晶パネルに表示されるバッテリー残量を確認します。

【充電開始】バッテリー残量は上昇すると表示されます。

【充電完了】(バッテリー残量100%)の表示となります。

④ 満充電次第、充電用ACアダプターを外して下さい。

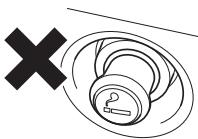
\* 充電時間は電池残量によって異なりますが、10%以下の場合は約6~7時間です。

## 【車のシガーソケットから充電する場合（DC12/24V）】

### ⚠️ 警告

- ・シガーソケットには接続しないでください。  
充電器の破損につながる恐れがあります。

シガーソケット

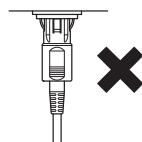


アクセサリーソケット 12Vタイプ

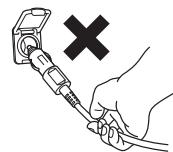


- ・電源プラグ、コード、本体、コネクターなどに損傷や変形がある充電器は使用しないでください。  
感電、ショート、発火の原因になる恐れがあります。
- ・電源プラグの抜き抜き差しは確実に行ってください。  
発熱、破損及び感電の恐れがあります。

根元まで差込んでください。

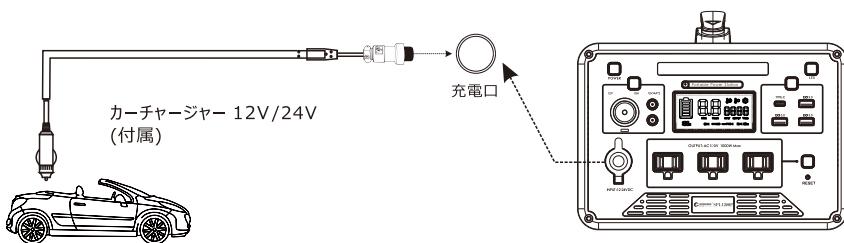


抜くときはコードを持たず、電源  
プラグを持って抜いてください。



- ・電源プラグを接続する場合は、水など液体がかからないように注意してください。  
感電の原因になる恐れがあります。

- ①付属のDC車載充電器のコネクタを本体にある充電ジャックに差し込みます。
- ②充電用DCシガーソケットのプラグを車のシガーライターソケットに差し込みます。
- ③本体のディスプレイに表示されるバッテリー残量を確認します。  
【充電開始】バッテリー残量は上昇すると表示されます。  
【充電完了】バッテリー残量【100%】の表示となります。
- ④満充電次第、充電用シガーソケットを外します。

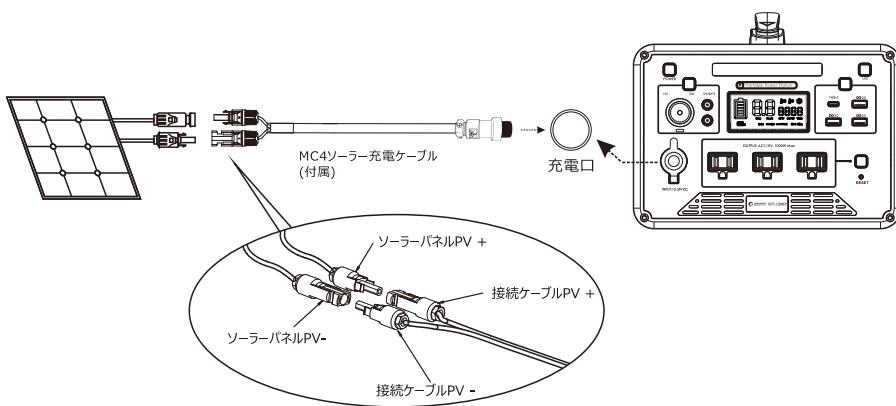


※充電時間は電池残量によって異なりますが、車で本製品を充電する場合、充電時間の目安は約6~8時間です。

※一部の車種ではご利用できない場合があります。

※停車中に充電をし続けると、車両側のバッテリーが上がる場合があります。

## 【太陽光で充電する場合】



※MC4 コネクタ付きのソーラーパネルを選択する場合は、ソーラーパネルの正極と負極が正しく接続されていることを確認してください。

※ソーラーパネルはMC4出力かつ出力電圧が12V～24V (200W～500W)の製品であれば基本的に使用可能です。

※ソーラー充電による充電時間は、太陽光の強さ・照射時間・設置角度などによって変動します。

※理想的な条件での太陽光充電の場合、充電時間の目安は約6～8時間です

※ケーブル接続が正しく、安定していることを確認してください。

コネクターが高温状態になったり、火花が発生する原因になります。

※社外品のソーラーパネルは動作確認を行っていないため、正常的に動作しない可能性があります。

## 9.電気の取出しかた

### 「使用前のご注意」

#### △ 注意

- 本機を利用する時は、周囲温度が0℃～45の範囲内で使用してください。  
周囲温度が上記の範囲外で使用した場合、出力できなくなることがあります。
- 本機を移動して周囲温度が大きく変化したときは、暫く経ってから使用してください。  
温度変化の直後を使用すると、バッテリー容量の低下を引き起こす可能性があります。
- リチウム電池の特性上、低温下では、運転時間が短くなったり出力が低下する場合があります。
- 風通しのよい場所で使用してください。  
本機内部の温度が上がり、温度保護装置により使用できない場合があります。
- 電気機器を接続する前に、必ずその電気機器のスイッチが切れている事を確認ください。
- 濡れた手で接続しないでください。  
異常発熱・火災・感電・けが・破損の原因になります。
- 使用する電気機器の消費電力を確認いただき、本機の出力範囲内で電気機器を使用してください。本機の出力範囲を超えて使用した場合、保護装置が動き、出力停止になります。
- 本機に接続して使用する電気機器の取り扱いは、その機器の説明書に従ってください。
- 使用完了後は、ロックモードに切り替え、保管してください。

## 【AC100V出力】

- 本機のAC出力周波数は50/60Hz切替式です。お使いになる前に、必ず接続する電気機器に合わせ周波数を切換えてください。
  - AC出力から取り出せる電力は3つのコンセント合計で1000Wまでです。  
3つの合計が1000Wを超える電気機器を接続すると、保護回路により出力が停止します。
  - モーターなどの大きな起動電力を必要とする電気機器を使用すると、起動できない、出力停止する場合がありますが、一時的であれば故障ではありません。
  - 本機は電圧変換機との併用はできません。
- 本体を水平で安定した場所に置き、ディスプレイがONになるまで主電源ボタン「POWER」を押します。ロック機能が解除され、AC電源ボタンを押します。  
[■AC]が点灯し、交流出力が可能な状態になります。
  - 「バッテリー残量灯」を確認します。  
※バッテリー残量がない場合は充電を行ってください。
  - 接続する電気機器のスイッチがOFFになっていることを確認し、交流コンセントへ電気機器のプラグを確実に差し込んでください。

- 電気機器のスイッチをONにします。
- 使用後、電源ボタンをすべてOFFにして、本体と電気機器の接続を解除してください。  
※使用機器の定格消費電力が本製品の出力容量内であっても、最大消費電力が定格消費電力と大きく異なる機器(モーターを使用した機器など)では、使用できない場合があります。

## 【DC出力】

- 本体を水平で安定した場所に置き、ディスプレイがONになるまで主電源ボタン「POWER」を押します。ロック機能が解除され、DC電源ボタンを押します。  
[◎ DC]が点灯し、直流出力が可能な状態になります。
- 「バッテリー残量灯」を確認します。
- ※バッテリー残量がない場合は充電を行ってください。
- 直流出力の電源プラグを本体のDCジャック/シガーソケットに接続します。
- 使用後、電源ボタンをすべてOFFにして、本体と電気機器の接続を解除してください。

## 【USB出力】

- 本体を水平で安定した場所に置き、ディスプレイがONになるまで主電源ボタン「POWER」を押します。ロック機能が解除され、USB電源ボタンを押します。  
[■ USB □ TYPE-C]が点灯し、USB出力が可能な状態になります。
- USBプラグを本体のUSB出力に接続します。
- 電気機器のスイッチをONにする。
- ※電気機器によって接続後に通電する場合があります。
- 使用後、電源ボタンをすべてOFFにして、本体と電気機器の接続を解除してください。

## 【周波数50Hz / 60Hz切替】(工場出荷時の設定:60Hz)

主電源とAC出力スイッチを同時に押して頂き、周波数の50/60Hzをお選び頂きます。(ディスプレーに表示される周波数をご確認ください。)

## 【本機をリセットする】

保護機能などにより正常に動作しない場合、先端が細いものでリセット穴を押して、本機をリセットします。

### ⚠ リセット穴使用時のご注意

リセット穴を使用する際には次の点にご注意ください。

- リセット穴を押すときは、ケガなどにご注意ください。
- リセット穴を強く押さないでください。破損の原因となります。
- 先端がとがったものを使用しないでください。破損の原因となります。
- ペンや鉛筆などを使用すると、イングなどによりリセット穴が汚損する場合があります。ご注意ください。

## 10. 使用機器への給電・使用時間目安

100W

スマートフォン  
10回  
100W負荷

200WLEDライト

5時間  
200W負荷

500W液晶テレビ

2時間  
500W負荷

800W電気

ツール1.3時間  
800W負荷

900W冷蔵庫

1.2時間  
900W負荷

1000W電気

煮込み鍋は1.0時間  
1000W負荷

※使用時間は目安です。接続機器、使用回数、電池残量、環境などにより使用時間は異なります。

## 11. お手入れと保管のしかた

### 【お手入れ】

本体をお手入れする前は必ず充電器を外し、電源ボタンがOFFにしてください。本体や充電器の汚れは、水で薄めた中性洗剤や軽く水を含ませた布で落とし、乾いた布でふき取ってください。充電用入力端子、各出力端子など電気接続部には、水や洗剤がかからないようにご注意ください。アルコール、シンナー、ベンジンなどで拭かないでください。塗装が剥がれたり、文字が消える恐れがあります。

### ⚠ 注意

水をかけたり、水につけたりしないでください。電装部品の故障やショートを起こす可能性があります。

## 【保管】

保管場所について:

- 下記の場所には使用・保管しないでください。
  - ホコリの多い場所
  - 気温-10℃以下65℃以上、湿度70%以上のところ
  - 水のかかるところ、結露のあるところ
  - 強い衝撃が加わるところ
  - 直射日光の当たるところ
  - 振動の多いところ
  - 塩害、塵害、化学性ガス害の受けやすいところ

## ⚠ 注意

- ・長期間使用しない場合は、電源がOFFになっていることを確認してから、温氣の少ないところで保管してください。
- ・内蔵電池寿命を長持ちさせるためには、3ヶ月毎に通電及び充電をお勧めします。
- ・温氣やホコリの多いところや、高温になるとろでは保管しないでください。絶縁性能が低下し、発熱・発火の原因となります。
- ・高温下での保管はバッテリーの寿命を短める場合があります。
- ・バッテリーは徐々に自動放電できます。電池残量が少ない状態で、長期間保管された場合、完全放電を引き起こす可能性があります。

## 12.故障かな？と思ったら

下記「処置方法」で解決しない場合は、分解しないで、はやめに弊社へご相談ください。

| 症状                  | 原因              | 処置方法  |
|---------------------|-----------------|---|
| ディスプレイが反応しない。       | バッテリー残量低下       | 本体を充電します。<br>充電できない場合、充電器を外して早めに販売元または弊社にご相談ください。                                   |
|                     | ロックモードになる。      | ディスプレイがONになるまで主電源ボタンを押し、ロックモードを解除します。   |
|                     | 動作異常            | リセット穴を先端が細い物で押して、本機をリセットします。  |
| 出力しない。              | バッテリー残量低下       | 本体を充電した後、出力スイッチをONにしてください。  |
|                     | 出力スイッチがOFFにされる  | 出力スイッチをONにする。   |
|                     | 出力短絡、過負荷        | 出力スイッチをOFFにします。<br>接続している電気機器を外し、出力スイッチをONし直してください。<br>出力端子に水や異物が付着している場合は除去してください。 |
|                     | 動作異常            | リセット穴を先端が細い物で押して、本機をリセットします。  |
| 接続する電気機器の電源が途中で落ちる。 | 保護機能が作動し出力停止    | 負荷を定格以下にします。出力スイッチをOFFにしてから再度ONにしてください。   |
|                     | バッテリー残量低下       | 電池残量をご確認ください。   |
|                     | 動作異常            | リセット穴を先端が細い物で押して、本機をリセットします。  |
| 充電できない              | 停電(家庭電源から充電の場合) | 復旧後または車や太陽光で充電します。  |
|                     | 接続不良            | 電源プラグ、充電コードが接続されていることを確認してください。<br>充電器出力コネクター部、または充電用入力端子部に水や異物が付着している場合は除去してください。  |
|                     | 動作異常            | リセット穴を先端が細い物で押して、本機をリセットします。  |
|                     | 充電器故障           | 他の充電方法で確認してください。  |

## 13.廃棄のしかた



### 蓄電池

バッテリーの寿命が終わると、蓄電池全体をリサイクルすることができます。本製品を開けたり、分解したりしないでください。リサイクルに出すときは、製品の電力0%にしてからリサイクルに出してください。



### 電気装置

古い電気機器は、一般家庭の廃棄物とともに処分できません。お住まいの地域の自治体の指示に従い、定られた方法にて廃棄してください。

- ・本製品は蓄電池を内蔵しており、一般家庭の廃棄物とともに処分できません。
- ・電池は、誤って取り扱うと発火することがあります。
- ・本製品を開けたり分解したりせず、電池のリサイクルに出してください。
- ・廃棄する場合は、お住まいの地域の自治体の指示に従い、定められた方法に廃棄してください。

## ⚠ 注意

- ・本機を絶対に家庭ゴミと一緒に廃棄しないでください。  
ゴミ収集車内や集積場での発煙・発火の原因になります。



|                |                 |      |    |
|----------------|-----------------|------|----|
| <b>品番</b>      | SPI-1280P       |      |    |
| <b>お買い上げ日※</b> | 年      月      日 |      |    |
| <b>お客様※</b>    | ご住所:            |      |    |
|                | お名前:            |      | 様: |
|                | 電話:             |      |    |
| <b>販売店※</b>    |                 |      |    |
| <b>点検記録※</b>   | 今回              | 実施日: |    |
|                | <メモ>:           |      |    |
|                | 次回              | 実施日: |    |
|                | <メモ>:           |      |    |

※印欄は必ず記入してください。



# 地球に優しく・明るい未来

もっとお得に！  
当社直営オンラインショップ  
アクセスはこちら⇒⇒  
[www.goodtoku.com](http://www.goodtoku.com)



[www.goodgoods.co.jp](http://www.goodgoods.co.jp)

〒597-0081 大阪府貝塚市麻生中1010-8

TEL: 072-447-8536

FAX: 072-447-8537

E-mail: [info@goodgoods.co.jp](mailto:info@goodgoods.co.jp)